



外国人の子どもに日本語と母語を教える「日本語母語指導員」として、10年に渡り活動した経験をもつ竹内クリスチーナさん(以下、クリスさん)に話を聞きました。クリスさんは16年前ブラジルから来日し、その5年後に日本語母語指導員の仕事を始めました。市内の小・中学校へ月2回のペースで訪問し、10年間で50人以上の子どもたちと接しました。仕事は、子どもたちの母語であるポルトガル語の指導や日本語学習の手伝いが中心でしたが、子どもたち、先生、保護者の間に入り、翻訳・通訳を行うこともありました。



▲日本語母語指導員の経験談を話すクリスさん

クリスさんは子どもたちと接する時、個性を大事にすることを心掛け、子どもたちの自信、自尊心、コミュニケーション力などを高めるとともに、少しでもストレス、不安、悩みを軽減させることに取り組んだそうです。

クリスさんは、「子どもたちのために活動することで、自分自身の知識や経験が深まり、さらにそれらを生かす機会が増えていくのが楽しみでした」と話しました。

次回は、クリスさんが苦労したことや子どもたちへの日本語母語指導の効果についてお伝えします。

料金受取人払郵便

大府郵便局  
承認

747

差出有効期限  
平成31年4月30日まで  
(切手を貼らずに  
お出してください)

郵便はがき

4 7 4 8 7 9 0

〈受取人〉  
大府市役所  
広報広聴課 行



広報おおぶ「みんなの声」専用はがき

年齢 / 歳 性別 / 男・女

広報おおぶの今後の編集や企画に生かしていきたいと思っています。  
ご意見をお聞かせください。

広報広聴課 ☎(45)6214

「みんなの声」使い方

- 1 広報紙から切り取ってください。
- 2 アンケート欄に記入してください。
- 3 半分に折り内側全面をのり付けしてください。
- 4 ポストに投函してください。

Q1 今回の広報おおぶで、文字・色・構成などについて、見やすいと思った記事、見にくいと思った記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

見やすい( ) 見にくい( )

理由

Q2 今回の広報おおぶで、面白い・役に立った記事、そうでなかった記事とその理由をお聞かせください。(下表の番号を記入してください。複数回答可)

面白い・役に立った( )  
そうでなかった( )

理由

Q3 今後取り上げてほしい企画や広報おおぶへのご意見・ご要望をお聞かせください。

ご協力ありがとうございました。

1145

【この号の内容】 ①マンガ広報 ②特集「KURUTOおおぶ OPEN！」 ③平成31年度採用大府市職員募集 ④市政NEWS ⑤情報パック ⑥Ellen's Corner ⑦金婚カンコン ⑧みんなにごあいさつ ⑨夢キラリ人 ⑩その他

破線に沿って切りとり、半分に折り、内側全面をのり付けして投函してください。

## お互いを認め合い、感謝の尽きない50年



**鈴木勇さん・照子さん**

(74歳・71歳、森岡町)

挙式：昭和42年5月2日

(寄り添い51年)

◆馴れ初めは。

[勇]照子が刈谷で歯科助手をしているところに、歯科医院用の器材関連営業をしていた私が訪問したことがきっかけです。

[照子]一生懸命働いている姿に引かれて、私が片思いしていました。

◆一番の思い出は。

[勇]昨年、2人の息子家族と計10人で、師崎に1泊旅行をしたことです。みんながそろうことはめったにないので、最高に楽しかったです。

[照子]夫婦共に健康で金婚式を迎えられたからこそ。うれしかったですね。

◆趣味は。

[勇]グラウンドゴルフが共通の趣味です。月4回の老人会だけでは飽きらず、同好会も作って活動しています。現役のころにゴルフを20年経験しているので、通じる部分があるんです。

◆生きがいは。

[照子]若いころからの編み物好きが高じて、今では森岡公民館や吉田児童老人福祉センターで教室を開いています。その仲間とは、花を見に行ったり、編み物作品の展示や販売会を行うなど、楽しく過ごしていますよ。

[勇]私は、グラウンドゴルフにおいてもそうですが、世話を焼くのが好き。場所を予約したり、統一したルールを決めたりね。[楽しいな]と思えるところには、絶対人が寄ってくる。だから、いつも楽しい場所作りをすることが好きなんです。

◆互いに感謝していることは。

[照子]編み物の活動を理解し、優先させてくれることがうれしいです。

[勇]出会った時から変わらず、徹底的に尽くしてくれること。感謝ですね。

みんなに  
**ごあいさつ**

3歳以下のおおぶキッズをご紹介！

掲載希望の方は広報広聴課へご連絡ください。

広報広聴課 ☎(45)6214



ひろ  
**川島 紘さん**

平成29年3月20日生まれ  
 徹さん(父) 香織さん(母)

いつもニコニコわんぱく坊主の紘です！ 食べることが大好きで、いつも泣いてお代わりを要求しちゃいます。おじいちゃんにもらった愛用の自転車がお気に入り。歩くのはまだ苦手だけど頑張るよ☆



ひなた  
**服部 陽奏さん**

平成28年11月6日生まれ  
 宏平さん(父) 千映子さん(母)

はじめまして！ 陽奏です！ いつも外で元気いっぱい遊んでいるよ！ すべり台やブランコが大好き！ 家ではパパとかくれんぼして遊んでいるよ！ 隠れておどかさくらびっこりするんだ。たくさん遊ぼうね。

## 広報おおぶの紙面を飾ってくださる方を大募集！

募集しているのは、「金婚カンコン」「みんなにごあいさつ」「表紙などの読者モデル」。掲載された方には、掲載した写真を、広報おおぶの表紙風に加工してプレゼント。記念に1枚いかがですか？ 詳細は市ホームページをご覧ください。

問い合わせ 広報広聴課 ☎(45)6214



## 一皿一皿を大切に作っていききたい

三輪 哲也さん

4月に大府駅構内にオープンしたKURUTO おおぶ。その中で健康総合企業のタニタとコラボレーションしたカフェのシェフを務める三輪哲也さん。こだわりの野菜や調理法で、おいしくヘルシーな料理を提供しています。

シェフであるお父さんの影響で18歳から料理の道に進んだ三輪さん。料理の腕を磨き、有名店の名古屋進出に関わるなど、第一線で活躍してきました。1年前、料理人として忙しい毎日を過ごしていた三輪さんのもとに、KURUTO おおぶのシェフの話が舞い込みます。「自分にできることで、住んでいる町に何か貢献したい」と常々思っていた三輪さんは、この話を快諾します。

メニュー開発では、タニタと綿密に打ち合わせを行い、油を極力使わず、塩分を最小限に抑える調理法を採用しています。「地元などの、新鮮で土の香りがする味の濃い野菜を使っています。キッシュの生地は米粉から作り、手間暇かけることを惜しみません」とこだわりを

話します。タニタとのコラボメニューは、1日に必要な野菜の半分量を摂取できるおすすめメニューです。

シェフとして大切にしていることは「一皿ずつ丁寧に料理を作ることです。作る側にとっては100皿目でも、お客さんにとってはその一皿が全て。この思いは、スタッフ全員で共有しています」と真剣な表情で話します。「カフェだけでなく、健康・観光・物産がつながって、ここに来ると何か発見できる楽しい施設にしたいです」と今後の目標を話します。三輪さんはお客さんの喜ぶ顔を思い浮かべながら、一皿を大切に作っていきます。



6月と聞いて頭に浮かぶ言葉は「梅雨」ですが、雨具で最も一般的に使われているのは、やはり傘。使用前後の携帯のしやすさがその理由のようです。おおぶちゃんグッズの中にはビニール傘もあります。大府駅構内のKURUTO おおぶにて税込500円で販売中。急な雨の際にいかがでしょうか。(4)